

じょうさい smile

城西中学校だより
令和7年3月24日
校長 家永 裕行

3年生が巣立っていきました

第62回卒業証書授与式を3月7日(金)に行い、110名の卒業生(3年生)が巣立っていきました。卒業式へは3年生、ご家族、職員及び2年生が参加しました。また、来賓の方々にもご臨席いただきました。

式辞では「皆さんはこれから変化の速い時代を生きていきます。予測困難なこともあるでしょう。時代に即した知識だけでなく、その知識を活用して課題を解決する力も求められます。刺激的でチャレンジングな時代です。もしかしたら変化の速さや不確実性にたじろぐこともあるかも知れません。そのような時は、コロナ禍で学んだこと、コロナ後にこの城西中を引っ張ったことを思い出して、乗り切ってほしいと願っています」と、卒業生にはなむけの言葉を送りました。

生徒会長が送辞の中で「在校生全員で先輩方が作り上げてくださった伝統を受け継ぎ、さらによりよい城西中学校を作っていきたいと思います」と述べ、前生徒会長は答辞の中で中学校時代の思い出を振り返り、先生や後輩、家族、仲間へ感謝を伝えながら、「決して諦めずに、自分の人生を力強く生き抜いていくことを誓います」と述べました。2年生の今後のリーダーシップと卒業生のさらなる飛躍を感じさせるものでした。また、保護者代表の方には「この世界は夢でできている、夢を力に変えてほしい。それぞれの夢や想いで自分の未来やこれからの世界をつくってほしい」とエールを送っていただきました。

閉式後、卒業生が「大地讃頌」と「旅立ちの日に」を合唱しました。その力強い歌声は式に参加した人の記憶に残ると思います。

卒業生は高等学校や専修学校等に進みます。それぞれの進路で学びを深めて大きく羽ばたいてほしいと願っています。



写真左から「卒業証書授与」「卒業生の学年合唱」「正門から入った所にある掲示板には、御卒業おめでとうございますと書かれています」

お世話になりました

このたびの定期異動で9名の職員が城西中学校を去ることになりました。勤務年数に長短はありますが、保護者や地域の皆様の温かいご支援とご協力のもと勤務することができました。本来であればご挨拶に伺うべきところですが、紙面にて挨拶に代えさせていただければと存じます。本当にありがとうございました。



(写真)挨拶クラスマッチの様子(3月17日) さわやかな挨拶で気持ちのよい一日が始まりました。